

広島大学かなた望遠鏡/HONIRを用いた 近赤外分光観測の実習報告

@2023年度OISTER教育プログラム

埼玉大学大学院理工学研究科 M1 小柳香
実習先：広島大学 東広島天文台
受け入れ担当：中岡 竜也氏 (広島大学)

実習の目的

現在：UKIRT/WFCAMの近赤外撮像観測のアーカイブデータを用いた測光解析から、若い超低質量天体候補の同定を行なっている。

今後：本研究の候補天体をすばる望遠鏡のMOIRCSやIRCS等を用いた近赤外分光観測/解析から若い超低質量天体の同定を行ないたい。

近赤外分光観測の手法や解析方法を学ぶため

→広島大学東広島天文台
かなた望遠鏡/HONIRを
用いて短期滞在実習を
行なった。

スケジュール

	日中	前半夜
1/5(金)	到着 打ち合わせ	広島大学の研究室から リモート観測見学
1/8(月)	近赤外観測/装置の講義	東広島天文台へ移動 望遠鏡の見学/分光観測
1/9(火)	HONIRデータ解析指導①	リモートでの分光観測
1/10(水)	HONIRデータ解析指導②	リモートでの分光観測
1/11(木)	院ゼミ/研究発表会に参加	リモートでの分光観測
1/12(金)	HONIRデータ解析指導③ 実習のまとめ	

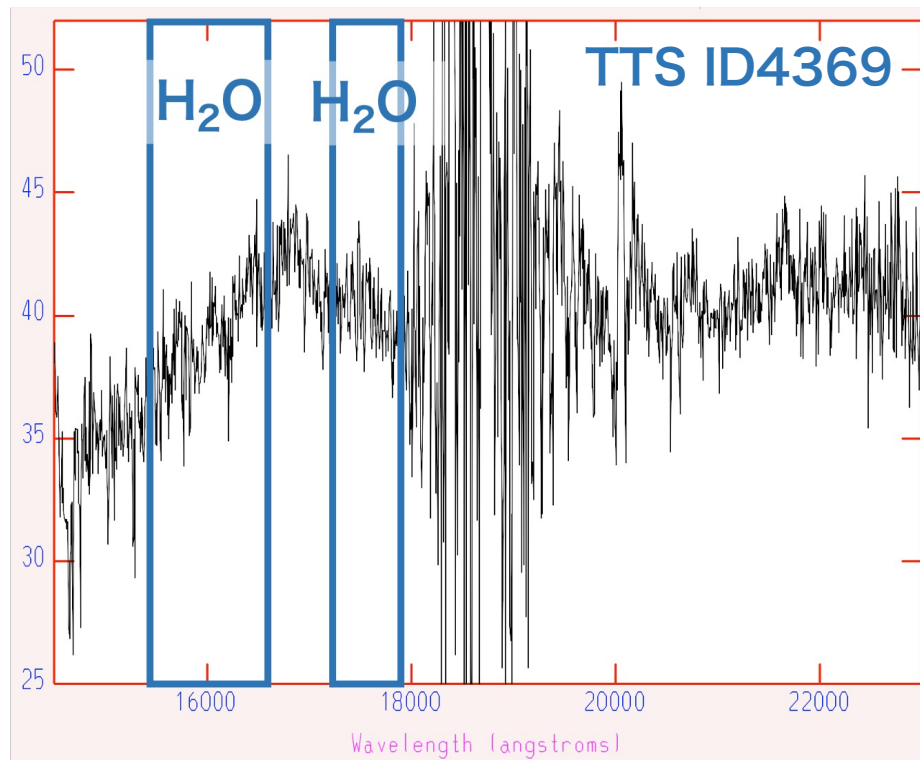
実習の目的

現在：

得られたスペクトルの一例

今後：

近赤
解析
→ 広
か
用
行



た

た
い。

夜

研究室から
観測見学

台へ移動
/分光観測

分光観測

分光観測

分光観測